

内閣府特命担当大臣表彰

福岡市交通局

所在地：福岡県福岡市中央区大名2-5-31



ベビーカーで車両へ



ホーム中心付近のエレベーターとボタンが押しやすいスイッチ

講評

平成17年2月に「人にやさしく地域に根ざした公共交通機関」の実現を目指した市営地下鉄七隈線（3号線）（橋本～天神南間、1.2km）が開業した。本路線は、障害者や高齢者などを含め誰もが安全で利用しやすい、快適性の確保された施設とするべく、交通バリアフリー法に則った整備はもちろんのこと、障害者等を含めたさまざまな利用者、専門家等の意見を反映させながら、長期にわたる継続的な議論を重ね、人にやさしい施設整備を進めてきた。

駅の平面的なレイアウトはほぼ全駅で共通とし、エレベーターはプラットフォームの中心に設置され、車いす利用者等の動線ができるだけ短くなるよう配慮された。鉄道駅の課題であるホームと車両の隙間、段差については、車いす利用者等の利用に配慮し、隙間約50mm、段差約5mmを実現させた。また、駅出入口やトイレ前等に音声案内を設け、ホームには転落防止柵（ホーム柵）が設置され、多機能トイレは便器位置が左右対称の2箇所配置を各駅共通仕様とするなどさまざまな工夫が施されている。駅舎外からの誘導サインも適切に施されており、高齢者や子どもなども含めたさまざまな利用者にとっても安全で使いやすい施設となっている。

内閣府特命担当大臣表彰

有限会社 あじまが 雅樹雅

所在地：山梨県北杜市高根町清里3545-51



車椅子の高さに床上げされた和室

講評

ホテルなどの元料理人である夫と元看護師の妻がペンションを経営していたが、あるとき障害者関連の雑誌で「障害者が普通に泊まれる宿泊施設が非常に少ない」という記事を見て、障害者や高齢者が安心して泊まれるペンションづくりを決意した。その後、新たに購入した旧清里町内の中古ペンションの改装に着手し、購入時16室の客室を4室に減らし、空間的にも運営的にもゆったりしたバリアフリーペンションを実現させた。

館内は、車いす使用者が自由に移動できるよう随所で段差の解消（スロープ化）が行われ、車いす使用者対応バスルームも設置された。改修に当たっては宿泊客などからの意見を取り入れながら、高齢者や障害者だけでなく誰もが利用しやすく、快適なインテリア空間を生み出している。現在でも、より利用しやすいペンションの向上に向け、絶え間ない努力が続いている。

また、平成17年3月からこのバリアフリー化されたペンションを利用した介護保険事業（デイサービス）が開始され、施設の有効活用と地域住民へのサービスが展開されている。



ペンション出入り口の様子

内閣府特命担当大臣表彰

有限会社 ハートフル・ウィング

所在地 島根県松江市古曾志町567-362



上映会後のヒアリング



副音声録音の様子

講評

ハートフル・ウィングを経営する宇野京子及び中嶋春喜の両氏が、映画好きの中途失明の視覚障害者が映画をもう一度見たいという思いを持っていることを知り、音声ガイド製作のボランティア活動を行ってきたのが活動の発端である。

映画は人に感動や勇気を与えることができる芸術文化として、視覚や聴覚等の障害や年齢に関係なく誰もが楽しめることが必要であると考え、映画関係者との連携を図り、質の高い音声ガイド（副音声）、字幕を製作するべく会社を設立した。

そして、ボランティア活動の経験を生かし障害者団体を中心に草の根運動を起こし、地域の行政、経済・文化関係者と連携しつつ、日本初の音声ガイド、字幕を備えたバリアフリー映画「アイ・ラヴ・ピース」の企画・製作に携わった。

この映画の音声ガイドの製作には視覚障害者が参加し、上映会を通じて得た高齢者からの意見も反映されている。また、この映画は全国で上映され、映画の音声ガイド、字幕の普及に貢献してきた。

バリアフリー化推進功労者表彰要領

平成13年11月6日
バリアフリーに関する関係閣僚会議決定
平成18年1月16日
一部改正

1. 目的

この表彰は、高齢者、障害者を含むすべての人が安全で快適な社会生活を送ることができるよう、ハード面、ソフト面を含めた社会全体のバリアフリー化を効果的かつ総合的に推進する観点から、その推進について顕著な功績又は功労のあった個人又は団体を顕彰し、もって、バリアフリー化に関する優れた取組を広く普及させることを目的とする。

2. 表彰の対象

バリアフリー化に関して、施設の整備、製品の開発、推進・普及のための活動等において、極めて顕著な、又は特に顕著な功績又は功労のあった個人又は団体

3. 表彰者

極めて顕著な功績又は功労があったと認められる者については内閣総理大臣、特に顕著な功績又は功労があったと認められる者については内閣官房長官（ただし、高齢社会対策又は障害者施策を担当する内閣府特命担当大臣が置かれている場合には当該大臣。以下「担当大臣」という。）

4. 表彰の方法

表彰状及び記念品

5. 表彰の時期

表彰は、年一回行う。

6. 表彰の手続

都道府県等から推薦された者のうちから、別に定める選考委員会の意見を聴いて、内閣総理大臣又は担当大臣が被表彰者を決定する。

7. 表彰の事務

表彰に関する事務は、関係各省庁の協力を得て、内閣府において行う。

8. その他

- (1) この要領に定めるもののほか、表彰の実施に関し必要な事項は、内閣府政策統括官（共生社会政策担当）が定める。
- (2) この表彰は、平成14年から5年間に限り実施することとする。

バリアフリー化推進功労者表彰選考委員会委員名簿

委員長

野村 歡 日本大学理工学部教授

委員

勝尾 岳彦 日経デザイン編集長

篠 佳子 国立身体障害者リハビリテーションセンター講師

関根 千佳 (株)ユーディット代表取締役

高橋 儀平 東洋大学工学部教授

田中 徹二 (福)日本点字図書館理事長

野澤 克哉 都立保健科学大学非常勤講師・関東ろう連盟理事長

村田 幸子 ジャーナリスト

林 幹雄 内閣府政策統括官(共生社会政策担当)

(敬称略、50音順)

第4回 バリアフリー化推進功労者表彰選考委員会審議経過

月 日	委 員 会 等	備 考
7月28日 (木)	【第1回委員会】 ・平成17年度バリアフリー化推進功労者表彰推薦状況について ・今年度の審査の進め方について	出席委員 7名
8月中	【書面による審査】 ・委員全員がすべての事例について、提出された資料により審査	
9月15日 (木)	【第2回委員会】 ・1次審査（受賞候補者の絞り込み）について ・現地調査等について	出席委員 9名
9月、 10月中	【現地調査】 ・1次審査の際に比較的優れたものとして選ばれた20件程度について、委員が分担して現地調査等を実施	
10月27日 (木)	【第3回委員会】 ・現地調査結果の報告 ・受賞候補者の検討	出席委員 8名
11月28日 (月)	【第4回委員会】 ・受賞候補者の検討	出席委員 7名
12月8日 (木)	【第5回委員会】（持ち回り開催） ・受賞候補者の検討	出席委員 9名
12月13日 (火)	【第6回委員会】（持ち回り開催） ・受賞候補者の検討・決定	出席委員 9名

■担当部署一覧

府省・地方公共団体名	所管部署課名	電話番号	FAX番号	
関係府省	内閣官房	副長官補室	03-5253-2111 (82438)	03-3593-2259
	内閣府	政策統括官(共生社会政策担当)付 企画調査担当	03-5253-2111 (44134)	03-3581-0992
	総務省	大臣官房企画課	03-5253-5111 (5157)	03-5253-5160
	文部科学省	文教施設企画部施設企画課	03-5253-4111 (2291)	03-6734-3690
	厚生労働省	社会・援護局障害保健福祉部企画課	03-5253-1111 (3017)	03-3502-0892
	農林水産省	経営局普及・女性課	03-3502-8111 (4335)	03-3593-2612
	経済産業省	商務情報政策局サービス産業課 医療・福祉機器産業室	03-3501-1511 (4051)	03-3501-6613
	国土交通省	総合政策局政策課	03-5253-8111 (24225)	03-5253-1548
	警察庁	交通局交通規制課	03-3581-0141 (5192)	03-3593-2375
都道府県	北海道	保健福祉部地域福祉課	011-231-4111 (25618)	011-232-7452
	青森県	健康福祉部障害福祉課	017-734-9307	017-734-8092
	岩手県	保健福祉部保健福祉企画室	019-629-5412	019-629-5419
	宮城県	保健福祉部地域福祉課	022-211-2518	022-211-2595
	秋田県	健康福祉部福祉政策課	018-860-1316	018-860-3841
	山形県	健康福祉部障害福祉課	023-630-2240	023-630-2111
	福島県	保健福祉部少子高齢社会対策グループ	024-521-7198	024-521-7979
	茨城県	保健福祉部厚生総務課地域保健福祉グループ	029-301-3129	029-301-3139
	栃木県	保健福祉部医事厚生課	028-623-3047	028-623-3056
	群馬県	保健・福祉・食品局障害政策課	027-226-2640	027-224-4776
	埼玉県	県土整備部建築指導課	048-830-5529	048-830-4887
	千葉県	健康福祉部健康福祉指導課	043-223-2615	043-222-6294
	東京都	福祉保健局生活福祉部地域福祉推進課	03-5320-4047	03-5388-1403
	神奈川県	保健福祉部地域保健福祉課	045-210-1111 (4752)	045-210-8857
	新潟県	福祉保健部障害福祉課	025-280-5211	025-283-2062
	富山県	厚生部厚生企画課	076-444-3197	076-444-3491
	石川県	健康福祉部厚生政策課	076-225-1413	076-225-1409
	福井県	健康福祉部障害福祉課	0776-20-0338	0776-20-0639
	山梨県	福祉保健部障害福祉課	055-223-1461	055-223-1464
	長野県	社会部 commons 福祉課	026-235-7108	026-235-7392
	岐阜県	健康福祉環境部福祉政策課	058-272-1111 (2584)	058-271-5724
	静岡県	生活・文化部ユニバーサルデザイン室	054-221-3233	054-221-2827
	愛知県	建設部建築指導課	052-961-2111 (2839)	052-951-0840
三重県	健康福祉部地域福祉室ユニバーサルデザイングループ	059-224-3349	059-224-2919	
滋賀県	健康福祉部健康福祉政策課	077-528-3519	077-528-4850	

担当部署一覧

府省・地方公共団体名	所管部局課名	電話番号	FAX番号	
都道府県	京都府	保健福祉部福祉のまち推進室	075-414-4551	075-414-4615
	大阪府	建築都市部建築都市総務課	06-6941-0351 (3012)	06-6944-6801
	兵庫県	県土整備部まちづくり局まちづくり課	078-362-4298	078-362-4456
	奈良県	福祉部福祉政策課	0742-27-8503	0742-22-5709
	和歌山県	福祉保健部社会福祉局障害福祉課	073-441-2531	073-432-5567
	鳥取県	福祉保健部福祉保健課	0857-26-7142	0857-26-8116
	島根県	健康福祉部障害者福祉課計画推進グループ	0852-22-6686	0852-22-6687
	岡山県	保健福祉部障害福祉課	086-226-7343	086-224-6520
	広島県	福祉保健部福祉総室身体障害者福祉室	082-513-3155	082-223-3611
	山口県	健康福祉部障害福祉課	083-933-2760	083-933-2779
	徳島県	保健福祉部障害福祉課	088-621-2237	088-621-2241
	香川県	健康福祉部健康福祉総務課	087-832-3259	087-861-2193
	愛媛県	保健福祉部管理局保健福祉課	089-912-2386	089-921-8004
	高知県	健康福祉部障害福祉課	088-823-9634	088-823-9260
	福岡県	保健福祉部企画課	092-643-3244	092-643-3246
	佐賀県	健康福祉部本部地域福祉課	0952-25-7053	0952-25-7264
	長崎県	福祉保健部社会福祉課	095-895-2423	095-895-2572
	熊本県	健康福祉部福祉のまちづくり課	096-333-2202	096-387-5992
	大分県	福祉保健部福祉保健企画課	097-536-1111 (2621)	097-534-6568
	指定都市	宮崎県	福祉保健部障害福祉課	0985-26-7068
鹿児島県		保健福祉部障害福祉課	099-286-2760	099-286-5558
沖縄県		福祉保健部障害保健福祉課	098-866-2190	098-866-6916
札幌市		保健福祉局保健福祉部高齢施設課	011-211-2972	011-218-5179
仙台市		健康福祉局健康福祉部社会課	022-214-8158	022-214-8194
さいたま市		保健福祉局福祉部福祉総務課	048-829-1254	048-829-1961
千葉市		保健福祉局保健福祉総務課	043-245-5163	043-245-5546
横浜市		福祉局地域福祉部福祉のまちづくり課	045-671-4049	045-664-3622
川崎市		まちづくり局総務部企画課	044-200-2715	044-200-3967
静岡市		保健福祉局福祉部福祉総務課	054-221-1366	054-221-1091
名古屋市		健康福祉局障害福祉部障害施設課	052-972-2558	052-972-4149
京都市		保健福祉局保健福祉部障害企画課	075-251-2385	075-251-2946
大阪市		健康福祉局障害者施策部障害福祉課	06-6208-8079	06-6202-6962
神戸市		障害福祉部障害相談課	078-322-5228	078-322-6044
広島市	社会局社会企画課	082-504-2144	082-504-2169	
北九州市	保健福祉局総務部計画課	093-582-2495	093-582-2095	
福岡市	保健福祉局総務部計画課	092-733-5344	092-733-5587	

BARRIER FREE

平成17年度
バリアフリー化推進功労者表彰
受賞事例集

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付
企画調査担当

〒100-8970 東京都千代田区霞が関3-1-1

TEL 03-5253-2111 (44134)

<http://www8.cao.go.jp/souki/barrier-free/hyousho.html>